

平成 30 年度

公益社団法人

高知県診療放射線技師会定時総会

日 時 2019年6月16日(日)

15:00 開 会

17:00 閉 会

場 所 総合あんしんセンター3F 大会議室

高知市丸の内1-7-45

TEL 088 - 872 - 4585

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

◆ ◆ ◆ 総会資料目次 ◆ ◆ ◆

開 会 の 辞

会 長 挨 拶

勤 続 25年 表 彰

高知県診療放射線技師会学術奨励賞表彰

総会運営委員会報告

議 長 選 出

総 会 職 員 任 命

議 事

第 1 号議案 ①2018年度事業報告

②2018年度決算報告

第 2 号議案 2018年度監査報告

第 3 号議案 ①2019年度事業計画

②2019年度収支予算

第 4 号議案 その他

第 5 号議案 役 員 選 挙

新 入 会 員 紹 介

閉 会 の 辞

※受 付 14:30

1. 会員の動向 (2019 年 3 月 31 日現在)

新入会員 7名

氏 名	勤 務 先
松木 望 (マツキ ノゾム)	: 高知城東病院
井上 貴嗣 (イノウエ タカツグ)	: 嶺北中央病院
吉名 佳祐 (ヨシナ ケイスケ)	: 高知高須病院
真砂 美穂 (マサゴ ミホ)	: 高知医療センター
毛利 明世 (モウリ アキセ)	: もみのき病院
林 直弥 (ハヤシ ナオヤ)	: 高知大学医学部附属病院
宗崎由美子 (ソウザキ ユミコ)	: 海里マリン病院

会員異動

転 入 1名	
北迫 侑雄 (キタサコ イクオ)	: 国立高知病院

転 出 1名	
長屋 智紀 (ナガヤ トモノリ)	: 高知高須病院

物故者

名誉会員	
楠瀬 正 (クスノセ タダシ)	: ご逝去 2019 年 2 月 15 日

現在会員数

正 会 員 209 名	賛助会員(団体) 7 社
(名誉会員 1 名含む)	

2. 表 彰

高知県診療放射線技師会25年勤続表彰

36869	小笠原光孝	高知赤十字病院
37007	山崎 教弘	高知県立幡多けんみん病院
37133	市川 邦雄	高知西病院
37218	三好 裕司	高知赤十字病院
37330	岡村 治郎	くぼかわ病院
37606	佐々木俊一	高知大学医学部附属病院
38694	岡本 彰史	岡村病院

学術奨励賞

69220	林 直弥	高知大学医学部附属病院
-------	------	-------------

3. 会 議

【総 会】

2018年6月17日 (総合あんしんセンター 大会議室)

【理事会】

- ① 2018年 5月12日 (本会事務所 会議室) 15名 (監査報告と事業報告書の承認)
- ② 2018年 6月17日 (本会事務所 会議室) 18名 (本年度事業計画の確認)
- ③ 2018年 8月25日 (本会事務所 会議室) 14名 (地区活動計画の承認)

- ④ 2018年10月20日 (本会義務所 会議室) 15名 (高知県学術大会の検討と承認)
- ⑤ 2019年 1月26日 (本会義務所 会議室) 15名 (次年度事業計画の検討)
- ⑥ 2019年 3月 9日 (本会事務所 会議室) 18名 (収支予算書・事業計画書の承認)

【常務理事会】

- ① 2018年 4月 3日 (本会事務所 会議室)
- ② 2018年 5月 1日 (本会事務所 会議室)
- ③ 2018年 6月 5日 (本会事務所 会議室)
- ④ 2018年 7月 3日 (本会事務所 会議室)
- ⑤ 2018年 8月 7日 (本会事務所 会議室)
- ⑥ 2018年 9月 4日 (本会事務所 会議室)
- ⑦ 2018年10月 2日 (本会事務所 会議室)
- ⑧ 2018年11月 6日 (本会事務所 会議室)
- ⑨ 2018年12月 4日 (本会事務所 会議室)
- ⑩ 2019年 1月 8日 (本会事務所 会議室)
- ⑪ 2019年 2月 5日 (本会事務所 会議室)
- ⑫ 2019年 3月 5日 (本会事務所 会議室)

4. その他、本会の動き

2018年	4月 4日	市民税免税申請 (高知市役所市民税課)
	4月24日	表彰委員会・期末監査 (潮江高橋病院)
	5月26日	第1回中四国会長会議・CS9会議 (広島)
	6月 2日	日本診療放射線技師会定時総会 (東京)
	6月20日	納税証明書申請 (高知県各局)
	6月27日	事業報告書等の提出 (電子申請)
	7月28-29日	全国会長研修会・ワークショップ (東京)
	9月 1日	第2回中四国会長会議 (岡山)
	9月21-23日	日本診療放射線技師会学術大会 (山口)
	10月18日	表彰委員会・中間監査 (本会会議室)
	11月 2日	第3回中四国会長会議 (広島)
	11月3-4日	CSFRT2018 (広島)
2019年	1月20日	CSFRT連各会議 (岡山)
	1月31日	高知県死因究明等推進協議会 (高知会館)
	2月 3日	高知県診療放射線技師学術大会 (高知医療センター)
	3月13日	次年度事業計画・収支予算書等の提出 (電子申請)

5. 文書、資料 (2018年4月1日～2019年3月31日)

発信文書

○2018年度理事会開催

高放技 No. 2, 8, 16, 23, 33, 39

○研修会, 講習会関係等

高放技 No. 21, 22, 25, 35, 37

○委員就任、各委員会開催、その他

高放技 No. 1, 3, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 17,
18, 19, 20, 24, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 34,
36, 38, 40, 41, 42

【総括】

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき、本会の公益事業の内容を把握し、法人会計の収支と公益事業か管理業務かの区別を行い、事業計画や予算案、事業報告と財務諸表を電子申請により提出している。

本会では毎年電子申請を行うことにより速やかな事業報告が可能となった。本年度の事業内容について概要を以下に記す。

年度初の5月の理事会を経て6月の定時総会を開催した。総会前には、公益社団法人日本診療放射線技師会の中澤靖夫会長の「JART事業の推進と診療放射線技師の将来展望のために！」をテーマに講演頂いた。我々の自己研鑽により業務安全を担保し、国が新たな業務内容について認可し、また社会からも医療専門職として認めてもらうことが重要であると言われた。

7月にはフレッシュャーズセミナーを皮切りに各地区会を開催し地区の企画を検討して頂いた。また高知市で業務拡大に伴う統一講習会を開催し、必要な知識と技術そして人格を学んだ。

8月にはサーベイメータ校正の講習会を開催し、10月には、がん患者への支援活動であるリレー・フォー・ライフに参加し、被ばく相談等を行った。

11月には、中四国放射線医療技術フォーラムの次年度開催のため、多くの理事が広島で宣伝活動を行った。年が明けて2月には高知県診療放射線技師学術大会を開催し、3月に技師長会を開催した。

また本年度は、県下の多くの施設より漏洩線量測定依頼を頂き、高知市、南国市、香南市、香美市、大豊町、仁淀川町と広範囲に測定員を派遣した。

今年度は、学術関連事業だけでなく放射線安全管理事業も充実した一年であった。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】 公1

高知県診療放射線技師学術大会の研究発表は14演題で、高知大学医学部附属病院と高知医療センターの若手技師の発表が大半で若い技師の力強さを感じた。2019年度9月に開催する第15回中四国放射線医療技術フォーラム（CSFRT2019）に向けて多くの研究発表を期待したい。発表内容は、院内LANに関するHIS、RISやFPDの特性と線量管理、機器の精度管理、実際の検査技術に関する研究など、基礎的機器管理から専門領域の研究課題まで含めた有意義な内容であった。

特別講演は、日本診療放射線技師会副会長の熊代正行先生に『今後の診療放射線技師の履修単位と将来の展望』についてお話し頂いた。2021年度入学の診療放射線技師が102単位を修得し2024年には社会へ出てくる。我々は業務拡大に伴う講習会を受講し95単位を修得したが、今後も絶え間ない不断の努力が必要であること。診療放射線技師が国民から必要とされ認められる職業となるために、将来について深く考えさせられる講演であった。

業務拡大に伴う統一講習会は、2回合わせて16名の参加があった。昨年度までの参加者66名と合わせて合計82名の受講数である。2019年度は最後の当講習会を2会場で開催する予定である。また、地区企画の講習会・勉強会も定期的で開催され充実した事業内容であった。

1. 2018年度高知県診療放射線技師学術大会 参加者 67名（内非会員 15名）

日時：2019年 2月 3日(日)

会場：高知医療センター 2階 くろしおホール

総合司会：谷脇貴博 総合受付：山中こず恵 設営本部：大野貴史

プログラム

9:00～ 9:20 受付（一般・座長・演者）

9:25～ 9:30 開会の挨拶 会長 巴 昭彦

- 9:30~10:30 一般演題 (第1部) 座長 岡林 史郎
1. HISと連携したタブレット端末を利用した問診システム
高知大学医学部附属病院 放射線部 武内 侑磨
 2. RISと連携した皮膚表面線量の推定
高知大学医学部附属病院 放射線部 小笠原大介 (未入会)
 3. FPDとCRの線質特性について
高知大学医学部附属病院 放射線部 近藤 裕太 (未入会)
 4. FPD、CRシステム感度の管理について
高知大学医学部附属病院 放射線部 榮枝 達也
 5. 当院のポータブル撮影における入射表面線量測定
高知医療センター 放射線技術部 生原 大嗣 (未入会)
 6. 頸椎PA撮影って?!
四万十町国保大正診療所 大川 剛史
- 10:40~12:00 特別講演 80分 司会 巴 昭彦
演題名 『今後の診療放射線技師の履修単位と将来の展望』
演者 公益社団法人 日本診療放射線技師会 副会長
熊代 正行 先生
- 12:10~12:50 ランチョンセミナー 40分 司会 伊東 賢二
『被ばく線量管理ソフトの紹介』
バイエル薬品株式会社
- 13:00~14:20 一般演題 (第2部) 座長 佐々木俊一
7. Cアーム型X線TV装置の空間線量分布について
高知大学医学部附属病院 放射線部 大黒 和輝
 8. バーチャルグリッドの特性について
高知大学医学部附属病院 放射線部 切詰 力斗 (未入会)
 9. 撮影開始時間固定 肺動静脈分離1相撮影の検討
高知医療センター 放射線技術部 岡村 夏子 (未入会)
 10. 放射線治療における多次元検出器の精度検証について
高知大学医学部附属病院 放射線部 森田 一郎 (未入会)
 11. 放射線治療における超音波モニタリングシステムの運用状況
高知医療センター 放射線技術部 真砂 美穂
 12. 外部照射における骨盤セットアップでのpitch角の検討
高知大学医学部附属病院 放射線部 北野 雅子
 13. ¹²³I-MIBG心筋シンチグラフィにおいて体格が心臓縦隔比に及ぼす影響
高知大学医学部附属病院 放射線部 林 直弥
 14. 整形エコーのススメ
四万十町国保大正診療所 大川 剛史
- 14:25~14:30 閉会の挨拶 副会長 高橋 宏幸

2. 業務拡大に伴う統一講習会の開催

第1回 参加者11名 (内非会員1名)
日程 2018年 7月15日(土) - 16日(日)
会場 総合あんしんセンター 3階 大会議室

第2回 参加者 5名 (内非会員2名)
日程 2019年 2月23日(土) - 24日(日)
会場 四万十市市民病院 2階 会議室

プログラム (共通)

1日目	08:30~09:00		受付
	09:00~09:10	10	開講式・オリエンテーション
	09:10~10:00	50	講義 (DVD放映) 静脈注射関係
	10:00~10:50	50	講義 (DVD放映) 静脈注射関係
	10:50~11:00	10	休憩
	11:00~11:50	50	講義 (DVD放映) 静脈注射関係
	11:50~12:00	10	休憩 (準備)
	12:00~13:20	80	※実習・演習 静脈注射
	13:20~14:20	60	昼休憩
	14:20~15:10	50	講義 (DVD放映) 法改正
	15:10~16:00	50	講義 (DVD放映) IGRT
	16:00~16:10	10	休憩
	16:10~17:00	50	講義 (DVD放映) IGRT
	17:00~17:50	50	講義 (DVD放映) IGRT
2日目	08:50~09:00	10	オリエンテーション
	09:00~09:50	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
	09:50~10:40	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
	10:40~10:50	10	休憩
	10:50~11:40	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
	11:40~12:30	50	講義 (DVD放映) 下部消化管
	12:30~13:30	60	昼休憩
	13:30~14:20	50	※実習・演習 下部消化管
	14:20~14:30	10	休憩
	14:30~15:20	50	※実習・演習 IGRT
	15:20~15:30	10	休憩
	15:30~16:30	60	※実習・演習 BLS
	16:30~16:40	10	休憩
	16:40~17:30	50	確認試験
	17:30~17:40	10	解答用紙回収、確認作業
	17:40~17:50	10	閉講式

3. 第1回講習会 参加者38名 (非会員8名 ; 内県外3名、含む)

日時	2018年 6月 9日 (土) 15:00~17:00
会場	高知市総合あんしんセンター3階 中会議室
演題	『キャノンアンギオ装置とアンギオ用最新FPDについて』
講師	キャノンメディカルシステムズ株式会社 猪狩 恭平 先生
演題	『理解して撮る一般撮影シリーズ』第二弾 ～最新トレンドな！足部・足関節の立位撮影～
講師	奈良県立医科大学付属病院 安藤 英次 先生

4. 西南部地区画像研究会 参加者14名

日時	2018年12月 1日 (土) 15:00~17:00
会場	幡多けんみん病院 3階会議室
演題	「漏洩線量測定について」
講師	キャノンメディカルシステムズ(株) 中四国支店営業推進部 部長 金子 敏伸 先生

5. 第3回講習会 死亡時画像診断 (A i) 基礎講習会 参加者16名 (内非会員3名)

日時	2019年 1月12日 (土) 15:00~17:00
会場	近森病院 管理棟3階 第3会議室
演題	「サブスペシャルティ(学問領域)としてA iについて」
講師	四万十町国保大正診療所 大川剛史

6. 東部地区企画講習会 参加者13名
 日 時 2019年 2月 9日 (土) 14:00~16:00
 会 場 JA高知病院 5階 会議室
 演題1 『被ばく管理について考える』
 講 師 千代田テクノル 目取眞 浩平
 演題2 『当院の被ばく線量管理について』
 講 師 高知大学医学部附属病院 明間 陵

7. 四国超音波研究会について 参加者22名 (他職種9名含む)
 日 時 2019年 3月16日 (土) 15:00~17:00
 場 所 高知市総合あんしんセンター 3階 中会議室
 内 容 四国超音波研究会
 講 師 四万十町国保大正診療所 大川剛史、他

【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】 公2

放射線の安全管理と放射線障害防止に関する事業として、本会及び県下各施設保有のサーベイメータの校正に関する講習会を実施した。また、県下各施設の依頼による法定の漏洩線量測定、リレー・フォー・ライフでの医療被ばくに関する相談を行った。

1. 第2回講習会 [サーベイメータ校正] 参加者11名 (内非会員3名), 9施設13台
 日 時 2018年 8月 4日(土) 15:00~17:00
 会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室
 校正費 10,000円/1台 (会員以外の持込は20,000円/1台)
 演 題 ^{137}Cs 標準線源を用いたサーベイメータ確認校正講習会
 講 師 金川 政史 先生 (住重試験検査株式会社)

2. 漏洩線量測定
- ①2018年 5月19日 横浜ニュータウン内科
 - ②2018年 5月26日 大田口医院
 - ③2018年 6月29日 香美市立大栃診療所
 - ④2018年 6月30日 川村病院
 - ⑤2018年 7月 7日 鈴木内科
 - ⑥2018年 7月14日 安部病院
 - ⑦2018年 7月21日 前田メディカルクリニック
 - ⑧2018年 7月23日 津田クリニック
 - ⑨2018年 8月16日 鏡川病院
 - ⑩2018年11月24日 大井田病院
 - ⑪2018年12月 1日 安部病院
 - ⑫2018年12月15日 青山整形外科
 - ⑬2018年12月19日 にしの内科クリニック
 - ⑭2018年12月25日 大栃診療所
 - ⑮2019年 1月 5日 鈴木内科
 - ⑯2019年 1月12日 横浜ニュータウン内科
 - ⑰2019年 1月26日 川村病院
 - ⑱2019年 2月20日 鏡川病院

3. 医療被ばく相談コーナー設置 参加者29名
 ○本会のホームページ上で、被ばく相談コーナーを常設している。
 ○2018年10月20日(土)21日(日)リレー・フォー・ライフ会場で相談コーナーを設置した。
 被ばく相談者 1件、スタンプラリー訪問者 47名

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】 公3

新卒から新入職2-3年目の技師を対象としてフレッシュャーズセミナーを開催した。専門分野だけでなく、医療人としての基礎的知識としてマナー・エチケットや医療コミュニケーション、医療安全・感染対策を学ぶためのセミナーである。

また、本年度の技師長会は、近森病院管理部長である寺田文彦先生に「高知県の地域医療情勢と今後の医療機関の有方」と題した講演をして頂いた。今回は、地区会とも共同開催という形をとり、われわれに身近である高知県の医療情勢をより広い技師層で学んできた。

1. フレッシュャーズセミナー 参加者4名

日時 2018年 7月 1日 (日) 10:00~16:50

会場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

[プログラム]

10:00~10:10	開会式	昼 食	
10:10~10:40	入会案内	13:20~14:20	感染対策
10:40~11:10	マナー・エチケット	14:30~15:30	気管支解剖
11:20~11:50	医療コミュニケーション	15:40~16:40	医療安全
11:50~12:20	被ばく低減	16:40~16:50	閉会式

2. 技師長会 参加者23名

日時 2019年 3月 9日 (土) 16:00~17:30

会場 近森オルソリハビリテーション病院7階会議室

演題 「高知県の地域医療情勢と今後の医療機関のあり方」

講師 社会医療法人近森会 近森病院 管理部長 寺田文彦 先生

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

会員の相互扶助に関する事業として、診療放射線技師としての永年勤続者、本会の発展に多大な貢献がある者を表彰した。また、求人求職の対応としては本会ホームページに『求人情報』を常設し情報公開を行った。

1. 表彰委員会

委員 高橋 正實、岡林 正光、楠瀬 正哲、清水 雅明

第1回 2018年 4月24日 (火) 潮江高橋病院

第2回 2018年10月18日 (木) 本会会議室

2. 求人求職の対応

ホームページに掲載した。(平成30年度掲載分 4件)

3. レクリエーション

2019年1月27日(日) ソフトボール大会 高知大学農学部グラウンドで開催した

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の目的達成に必要な事業として、年6回の理事会を開催した。

また、本会の事業を具体的に執行することを目的に常務理事会を開催した。更に、事業の周知と各地区の活動を円滑に実施するため各地区会を開催した。

本会の事業の広報と情報発信のため技師会だよりを毎月発行した。
その他、本会ホームページの充実を図り、放射線に関するイベントに参加し、関連団体の
会議に出席し連携強化を語り、放射線技術学の発展のため各種研究会の後援を行った。

1. 技師会だより

- 毎月発行した
- 地区活動の報告を掲載した
- 企画・学術教育・地区活動等、各部よりの文書を掲載した
- 会員からの投稿を掲載した
- 配布方法は、Eメール配信、配達、郵送の3種類とした
- 会紙の内容を高放技ホームページ上で公開した
- リレーエッセイを連載した

2. 地区会

- 2018年
7月 7日 西南部 (A, B) 幡多けんみん病院
7月 6日 西 部 (C, D) 土佐市民病院
7月21日 中央西 (E, F, G) 健康カフェとりごえ
7月17日 中央南 (H, I) 高知医療センター
7月 4日 中央東 (J, K) 高知赤十字病院
7月11日 東 部 (L, M) JA高知病院

- 地区活動部会 8月25日 (土) 本会会議室

3. 広報活動

- 高放技ホームページによる広報活動を充実した

4. サーベイメータ貸出サービス

- 件数 32件 延べ貸出日数 110日

5. リレー・フォー・ライフ in 高知 2018

- 2018年10月20日 (土) 21日 (日) 高知大学医学部グラウンド
- ・24時間ウォーキングラリーへの参加
- ・CS9の高知県の活動として、放射線や人体解剖に関するクイズを出題した

6. 選挙管理委員会

- 委員長 森 亮輔
- 委員 淵上伸一、建沼叡秀、弘松 肇、横山 喬、吉永優一
- 第1回 2019年 3月16日 (土) 高知市総合あんしんセンター 本会会議室

7. 総会運営委員会

- 委員長 尾立隆史
- 委員 池田憲昭、高橋良幸、永井敏久、竹村真一、岡 雅輝
- 第1回 2019年 3月16日 (土) 高知市総合あんしんセンター 本会会議室

別添の決算報告書をご参照ください。

監査報告書

平成30年度 監査報告

本年度の会務および会計監査を、平成31年 4月25日 高知市総合あんしんセンター本会事務所に於いて実施した。
監査の方法および結果を下記の通り報告する。

記

1. 会務に関して

平成30年度事業計画に基づいた会務の執行状況および議事録、稟議書等、関係書類を監査した。

監査の結果、会務は適正に執行されており、各関係書類は正確に整理されていた。


2. 会計について


平成30年4月1日から本会計年度における帳簿ならびに関係書類等財務処理業務を監査した。

監査の結果、会計帳簿は正確に記載され、関係書類は適正に整理保管されていた。

以上

平成 31 年 4 月 25 日

監事 清水 雅明 

監事 楠瀬 正哲 

【総括】

本会は定款に基づき理事会で目的および事業の内容を決定し会務を執行する。

その目的は公益事業として県民保健の維持発展に寄与することであり、①放射線技術学の研究、②医用放射線の安全管理、③放射線の専門家として資質の向上を図り、技術や能力を社会に還元することを基本としている。

本会は公益社団法人および職業団体として診療放射線技師の倫理を高揚するとともに、医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発、および診療放射線学の向上発展を図り、もって県民保健の維持発展に寄与することを目的に事業を推進する。

事業の3本柱として【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を標記している。

これら公益事業を遂行するため、医療技術・画像診断の講習会、高知県診療放射線技師学術大会、診療放射線技師法の一部改正に伴い拡大された業務内容を担保するため、県開催は最後となる『業務拡大に伴う統一講習会』を県内2箇所で開催する。

また、本年は第15回中四国放射線医療技術フォーラムの高知県開催が決まっており、事前の十分な準備と検討を重ねて、成功に導きたい。

医用放射線の安全管理に関しては、サーベイメータ校正講習会、被ばく相談等を実施し、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業として、新人技師を対象としたフレッシューズセミナー、管理職を対象とした技師長会を開催する。さらに、高知県死因究明等推進協議会に参画し、A i に関する診療放射線技師の役割と死因究明を推進する活動に協力する。

広報活動は、本会ホームページのより一層の充実を図りたい。

その他会員の福利・相互扶助と、本会の目的達成に必要な事業を開催し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を保ち、研究会等の後援活動にも積極的に協力していきたい。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

診療放射線技師は医療専門職として、患者の安全の担保と付加価値の高い医療情報を提供するだけでなく、先進医療機器を駆使して治療にも対応している。診療放射線技師は常に研鑽しなければ高度発展する現在の医療には対応できない。公益社団法人高知県診療放射線技師会は、法改正による業務拡大に伴う検査と行為について安全を担保するため講習会を開催し、習得すべき知識と技術の基準を明確にし、それにより得られる医療人としての資質の向上をもって県民の健康増進、および保健衛生の向上に貢献する。

また本年は、中四国放射線医療技術フォーラムや高知県学術大会を開催し、本会会員のみならず全ての診療放射線技師の質の向上と自己研鑽により、適切な医療を県民に提供し、社会の要請に答えていく。

○ 学術大会の実施

本会の定款第3条（目的）を達成するため、日常の診療放射線業務における創意工夫や、診療放射線学の研究の成果を発表し、最新の診療放射線技術、および装置に関する知識を深め、診療放射線学の向上発展と県民保健の維持発展に寄与することを目的に本年度も開催する。

○ 中四国放射線医療技術フォーラム（CSFRT）の開催

2019年9月21日（土）-22日（日）、高知市文化プラザ「かるぼーと」にて第15回中四国放射線医療技術フォーラムを開催する。メインテーマは、「画像維新—進む革新・求める核心—」と題して、一般研究発表、会長講演、特別講演、市民公開講座、シンポジウム、JART特別企画、等を開催する。会員各位には、開催運営と共に多くの参加協力をお願いしたい。

○ 研修会・講習会の実施

診療放射線技師として日常業務で多くの時間を費やす撮影技術を中心に研修会や講習会を開催する。公益社団法人日本診療放射線技師会の受託事業として、本県5年目の『業務拡大に伴う統一講習会』を2019年7月14日-15日に高知市で、2020年2月23日-24日に南国市で開催予定とする。

○ 調査活動

本県の診療放射線技師の実勢把握と職業意識の向上を目指すために様々な調査活動を行う。情報収集が必要な案件についてはアンケート調査等を実施し、学術大会にて報告する。

○ その他

その他必要に応じて、診療放射線技術学の研究および調査に関する事業を実施する。

【放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業】公2

放射線の安全管理は、法律を遵守して安全確実に実施しなければならない。法定の漏洩線量測定等についても、測定器の精度管理および放射線防護の方法等も含め周知徹底する。

また、放射線の被ばく低減、被ばく相談、放射線の安全管理に関する啓発活動等も診療放射線技師の専門分野として実施する。

○ サーベイメータ校正事業

会員施設に限らず、県内施設のサーベイメータを対象として、住重試験検査株式会社技術者の指導のもとに各自で校正を行う。放射線の安全防護と放射線測定の正しい知識を習得し、正確な測定法を学び、正しく校正されたサーベイメータでの漏洩線量測定の意義を学習するため毎年1回実施する。

○ 漏洩線量測定の実施

会員施設に限らず、放射線機器使用施設の求めに応じて放射線の安全管理のために法定の漏洩線量測定を実施する。

○ 被ばく相談等の対応

県民の放射線に関する相談に本会事務所の電話およびホームページを使って対応する。また医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発のため、各種イベント（リレー・フォー・ライフ等）でも被ばくに関する相談コーナーを開設する。

○ その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業を実施する。

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】 公3

診療放射線技師はチーム医療の一員として、患者中心の医療を目指し、資質向上と職業倫理を高揚し県民の保健医療の向上に貢献する。

新人教育ではフレッシュャーズセミナーを開催し、医療人として必要不可欠な基礎研修を行う。また、管理職等を対象とした技師長会では、管理者の立場での交流と、人員育成や業務マネジメント等をテーマに会議および懇話会を開催する。

○ フレッシュャーズセミナー

フレッシュャーズセミナーは、医療人としての基本的な資質と知識を身につけ、県民に対して安全かつ安心な医療を提供し、社会の要望に応えていくためのセミナーである。今年度は7月8日を予定しており、エチケットマナー学・コミュニケーション学・医療安全学・感染対策学、基礎解剖学および放射線防護学等を講義する。

○ 技師長会

放射線技術部門を管理する立場にある者、およびこれに準ずる役職者を対象に開催している会議である。日々の医療業務や管理業務で生じる課題等を主題とし、それぞれが培った知識と経験から、討論や意見交換をおこなう。この技師長会は、放射線技術部門の管理者（中間管理者を含む）としての能力水準維持と向上心を養うために毎年3月に開催を予定している。

○ その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を実施する。

【会員の福利および相互扶助に関する事業】

本会事業を行う上で会員相互の連携を強化するため福利厚生は必要不可欠な事業であり、地区ごとに事業を起案し、会員の相互協力のもと実行している。また、求人求職活動については従来どおりホームページ上で紹介する。表彰に関しては表彰委員会の答申を受けて表彰および推薦する。

○ 表彰関連事業

叙勲、県知事表彰等の受賞候補者を推薦する。

勤続25年表彰を行う。

○ 求人求職に関する事業

ホームページで紹介する。

○ レクリエーション

各地区会にて起案し、会員の相互協力のもと実行する。

○ その他

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の運営と活動を行うために、常務理事会および理事会は、欠かせない重要な会議であり、本会の定時総会の決定を受け、各地区会も順次開催して事業の展開にあたる。

また、分かりやすい広報活動をめざし、情報公開と案内の手段としてホームページの益々の充実に注力する。さらに、漏洩線量測定等、環境測定のため、サーベイメータを必要に応じて会員に貸出しをする。

その他の本会の目的達成に欠かせない事業について検討し、必要な行事についても積極的に参加協力する。がん対策の支援活動であるリレー・フォー・ライフに参加協力したい。

○ 理事会、常務理事会、各種委員会の開催

本会の定款第4条（事業）を推進するために、業務執行の決定機関として年4～6回の理事会を開催する。また、常務理事会は、本会の事業を具体的に執行することを目的に原則として毎月1回開催し、理事会の決定事項に従って事業執行にあたる。各種委員会は、本会を運営するために必要に応じて会長が設置する。

○ 地区会・地区活動部会の開催

本会総会の後に各地区会員の開催希望日に合わせて各地区会を開催し、総会決定の周知と地区独自の計画を立てる。また、各地区の活動が円滑に進むよう、地区活動部会を開催する。

○ 技師会だよりの発行

本会事業の発信と記録、紙面上の交流の場として今年度も発行する。

○ ホームページの充実

担当理事を増員して掲載内容をより充実させ、本会のすべての情報を閲覧できるように工夫したい。また、常に新しい情報を発信すると共に県民の被ばく相談等の窓口としての機能も果たす。また、賛助企業のバナーを作成し、ホームページリンクも実施する。

○ サーベイメータ貸出サービス

会員を中心に無料でサーベイメータを貸出し、放射線の安全管理に役立てる。

○ リレー・フォー・ライフへの参加

準備委員会から参加し事業の広報活動と集客に努める。

本会からは放射線に関するパネル展示や医療被ばく相談を行い放射線の安全管理に関する啓発をおこなう。

○ 全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

CSFRT2019の成功のため公益法人日本放射線技術学会との親密な連携を図る。

本会事業の充実、チーム医療の推進のため関連団体との連携強化に努める。

高知県死因究明等推進協議会の委員として出席し、高知県医療行政に助力する。

高知県総合保健協会の評議員として県民保健の維持発展に助力する。

○ 各種研究会等の後援

診療放射線技術学の専門分化に対応するために各種研究会を後援する。

○ その他

2019年度収支予算

第3号議案

2019年度 収支予算書[正味財産増減計算ベース]

2019年 4月 1日から2020年 3月 31日まで

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	内 訳						合計	
				実施事業等会計				その他会計			法人会計
				診療放射線技術の研究ならびに調査に関する事業	放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業	診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業	共通	小計	委員の福利厚生事業		
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	1,470,000	1,608,000	▲ 138,000	270,000	80,000	190,000	200,000	740,000	100,000	630,000	1,470,000
本年度会費 210×6000	1,260,000	1,368,000	▲ 108,000	250,000	70,000	180,000	150,000	650,000	100,000	510,000	1,260,000
賛助会費	210,000	240,000	▲ 30,000	20,000	10,000	10,000	50,000	90,000	0	120,000	210,000
事業収益	471,800	240,000	231,800	10,000	290,000	53,000	45,000	398,000	0	73,800	471,800
広告収益	90,000	120,000	▲ 30,000				45,000	45,000		45,000	90,000
事業受託費	381,800	120,000	261,800	10,000	290,000	53,000		353,000		28,800	381,800
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0					0			0
雑収益	0	0	0					0			0
経常収益計	1,941,800	1,848,000	93,800	280,000	370,000	243,000	245,000	1,138,000	100,000	703,800	1,941,800
(2) 経常費用											
事業費支出	1,138,000	1,018,000	120,000	280,000	370,000	243,000	245,000	1,138,000			1,138,000
会議費	55,000	50,000	5,000	15,000	20,000	20,000		55,000			55,000
旅費交通費	273,000	173,000	100,000	50,000	200,000	23,000		273,000			273,000
通信費	90,000	100,000	▲ 10,000	30,000	30,000	30,000		90,000			90,000
印刷製本費	240,000	240,000	0	80,000	80,000	80,000		240,000			240,000
賃賃料	100,000	100,000	0				100,000	100,000			100,000
諸謝金	175,000	180,000	▲ 5,000	85,000	20,000	70,000		175,000			175,000
消耗品費	80,000	80,000	0				80,000	80,000			80,000
他団体との情報交流費	115,000	85,000	30,000	20,000	20,000	20,000	55,000	115,000			115,000
広報費	10,000	10,000	0				10,000	10,000			10,000
租税公課	0	0	0				0	0			0
減価償却費	0	0	0		0			0			0
福利厚生費	0	0	0					0			0
雑支出	0	0	0					0			0
管理費支出	803,800	830,000	▲ 26,200						100,000	703,800	803,800
会議費	40,000	40,000	0							40,000	40,000
旅費交通費	120,000	130,000	▲ 10,000							120,000	120,000
通信費	110,000	120,000	▲ 10,000							110,000	110,000
印刷製本費	90,000	100,000	▲ 10,000							90,000	90,000
賃賃料	90,000	90,000	0							90,000	90,000
消耗品費	70,000	70,000	0							70,000	70,000
他団体との情報交流費	40,000	40,000	0							40,000	40,000
広報費	10,000	10,000	0							10,000	10,000
事務局費	75,000	70,000	5,000							75,000	75,000
税理士顧問料	54,000	54,000	0							54,000	54,000
減価償却費	0	0	0							0	0
福利厚生費	100,000	100,000	0						100,000		100,000
租税公課	4,800	6,000	▲ 1,200							4,800	4,800
雑支出	0	0	0							0	0
経常費用計	1,941,800	1,848,000	93,800	280,000	370,000	243,000	245,000	1,138,000	100,000	703,800	1,941,800
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0					0			0
投資有価証券評価損益等	0	0	0					0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0								0
中科目別記載								0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0								0
中科目別記載								0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0								0
当期一般正味財産増減額											0
一般正味財産期首残高	748,220	748,220	0					0		748,220	748,220
一般正味財産期末残高	748,220	748,220	0	0	0	0	0	0	0	748,220	748,220
II 指定正味財産増減の部											
受取補助金等								0			0
.....								0			0
一般正味財産への振替額	0	0	0								0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	748,220	748,220	0	0	0	0	0	0	0	748,220	748,220

※一般正味財産期首残高及び一般正味財産期末残高は、法人会計欄に記載しています。